

様式第7の3 (第5条の3関係)

移送取扱所変更許可及び仮使用承認申請書

② 新居浜市長 殿		① 令和 ●●年 ●●月 ●●日		
③ 申請者		③		
住所		新居浜市●●町●●丁目●●番●●号 (電話 ●●● - ●●●)		
氏名		●●株式会社 代表取締役 ●●●●		
④ 設置者	住所	新居浜市●●町●●丁目●●番●●号 電話 ●●● - ●●●		
	氏名	●●株式会社 代表取締役 ●●●●		
③ 変更の内容		変更前	変更後	変更の理由
⑤ 設置場所	起 点	●●市●●町●●丁目●●番●●号 ××事業所	} 同左	
	終 点	●●市●●町●●丁目●●番●●号 ××事業所		
	経 過 地			
⑥ 配管	延 長	5 km	③ km	
	外 径	200 mm	mm	
	条 数	1 条	条	
③ ⑦ 設置の許可年月日及び許可番号		平成 ●●年 ●●月 ●●日 第 ●●●● 号		
③ ⑧ 危険物の類、品名及び化学名又は通称		第4類第3石油類 重油 (2,000l)		
⑨ 指定数量の倍数		50		
⑩ 危険物の移送量		100kl/日 kl/日		
③ ⑪ ポンプの種類等	種類・型式	両吸込渦巻ポンプ		
	全揚程	100m	m	
	吐出量	50kl/時	kl/時	
	基数	1 基	基	
⑫ その他の位置、構造及び設備		別添のとおり		
⑬ 着工予定期日		許可後即日		
⑭ 完成予定期日		着工後60日		
⑮ その他の必要な事項		No.●●● - ●●		
③ ※ 受付欄		※ 経過欄		※ 手数料欄
		許可年月日 許可番号		

仮使用の承認を申請する部分	別添図面のとおり		
※ 受付欄	※ 経過欄		※ 手数料欄
	承認年月日 承認番号		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 この申請書は、移送取扱所について、変更許可申請と仮使用承認申請を同時に行う場合に用いるものであること。
 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 4 設置場所の欄中、起点及び終点の欄には、起点又は終点の事業所名を併記し、経過地の欄には、配管系が設置される市町村名を記入すること。
 5 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
 6 ※印の欄には、記入しないこと。
 7 総務大臣に申請する場合は、収入印紙(消印をしないこと。)をはり付けること。

移送取扱所変更許可及び仮使用承認申請書

- ① 申請日（申請書提出日）を記入する。
- ② 宛先は、「新居浜市長」と記入する。
- ③ 申請者は、原則として危険物施設の設置者の住所、氏名を記入する。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。
なお、申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付する。
- ④ 「設置者」欄は、申請者と同一者名を記入する。
- ⑤ 「設置場所」欄は、危険物施設の起点、終点の所在地と経過地である市区町村を記入する。
- ⑥ 「配管」欄は、延長、外径、条数を記入する。
- ⑦ 「設置の許可年月日及び許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・番号を記入する。
- ⑧ 「危険物の類、品名（指定数量）及び化学名又は通称名」欄は、法別表に掲げる類、品名、指定数量及び化学名又は通称名を記入する。
- ⑨ 「指定数量の倍数」欄は、次の⑩の数量を危政令別表第3に掲げる指定数量で除した値を記入する。なお、小数点第3位を切上げ第2位までで算定する。
- ⑩ 「危険物の移送量」欄は、1日に移送する危険物の量の合計を記入する。
- ⑪ 「ポンプの種類等」欄は、ポンプの種類・形式（設置するすべての種類のポンプを記入）、全揚程（吸入面から吐出口まで）、吐出量（時間当たりの量）、基数（種類ごと）を記入する。
- ⑫ 「その他の位置、構造及び設備」欄は、位置、構造、設備の変更事項を簡記する。項目が多い場合は、「別紙のとおり」として、別紙に記入し添付する。
- ⑬ 「着工予定期日」欄は、「許可後即日」等と記入する。
- ⑭ 「完成予定期日」欄は、「着工後●●日」等と記入する。
- ⑮ 「その他必要な事項」欄は、設置許可番号に本変更申請が何回目の申請かわかるように枝番を付した数字を記入する。

《記載例》

1回目の変更：第199-1号

2回目の変更：第199-2号

3回目の変更：第199-3号